

平成29年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 マスタープラン： 3つの挑戦 / 施策番号 1-4

局・課名： 市民人権局人権企画調整課

事業名	人権担当者研修及び会議開催事業	事業費(千円)	平成27年度決算額	平成28年度予算額	平成29年度要求額	
		811	1,130	1,315		
【目的】 職場・家庭・地域等において、市民一人ひとりに啓発ができる職員を育成し、また人権意識の向上と人権問題に関しての指導・助言ができる人権問題指導者を養成するため、研修を実施するとともに、自ら人権に関する学習を行い、あらゆる施策を平和と人権を尊重する視点をもって実施できるようにする。 【内容】 人権担当者が各課において、同和問題をはじめとする人権問題の解決に取り組むことを目的として、人権問題指導者としての人権意識の向上を図るための研修を行う。 人権担当者を経験年数別にグループ分けし、それぞれ班編成して助言者のもと、研修の目標に従ってテーマを定め、自主研修を実施する。 【今年度要求のポイント】 人権担当者の任期が3年から2年に変更したことに伴い、前年度より担当者全体で60人程度増加するため、手数料、会場借上料、入館料等自主研修経費を増額して要求する。	債務負担行為 期間 H ~ H	要求額(千円)				
	主な要求内容		(単位:千円)			
	項目	28年度予算	29年度要求額	内容・積算等		
	謝礼金	143	119	全体、新任等の研修会の講師謝礼		
	消耗品費	39	182	人権問題に関する書籍の購入		
	食糧費	1	2	講師用お茶		
	手数料	366	262	ガイド案内手数料		
	会場運営委託	223	385	臨時舞台要員		
	有料道路使用料	50	11	班別研修に係る有料道路使用料		
	その他使用料	116	242	班別研修に係る施設使用料		
会場借上料	192	104	講演会会場の借用			
研修会参加負担金		8	講演会等への参加費			
	合計	1,130	1,315			
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～28年度)】 前年に比べ発表する班が少なく、リハーサルと本番を1日間で実施。ただし、次年度以降は2日間で実施。		【29年度】 人権担当者全体で60人程度増加するため、手数料、入館料、フィールドワーク等自主研修費用を前年度実績より増額。継続実施。		【今後予定(30年度～)】 継続実施。		
その他 特記事項						
みんなの審査会対象外 関連事業：人権教育セミナー開催事業						

整理番号： 07 - 3 - 0240